

聖句 しっかりと立つことができるように、神の武具を身に着けなさい。 エフェソ書6章13節

【礼拝式次第】

司 式 土 屋
奏 楽 中 里
受 付 津 久
案 内 中 安
名 札 係 安
礼 拝 感 謝 祈 禱 宮
// // 王

前 奏 中 里
讚 美 歌 67 一 同
信 仰 告 白 //
交 読 文 39 司・会 衆
主 の 祈 り 564 一 同
聖 書 ローマ書 司 会 者
14:1~12
祈 禱 土 屋
新 聖 歌 89 一 同
み言葉の伝え 中村征一郎

「人の根底にあるもの」
讚 美 歌 532 一 同
聖 餐 式 配餐…… 森 井 上 川
祈 禱…… 五 木 田

讚 美 歌 525 一 同
献 金
礼 拝 感 謝 宮 中
// // 王

報 告 土 屋
頌 栄 541 一 同
祝 禱 (派 遣) 中 村 征 一 郎
後 奏 新 聖 歌 58 聖 歌 隊

【集会案内】

聖書研究祈禱会 10月4日午後7:30より
早 天 祈 禱 会 月-金7時(除祭日)メーヤー館
聖 歌 練 習 本日礼拝後
聖 書 輪 読 会 10月8日(日)9:50-10:10
礼 拝 準 備 祈 禱 会 10月8日(日)10:25-10:30

【報告】

☆本日は教会創立128周年記念日です。信仰の種が東金の地に蒔かれ、ここまで育まれて来たことを思います。「時が良くても悪くても」と言うみ言葉は何時の時代にも私たちに与えられ続けて来たことを思わずにおられません。すこしでも御心に適う教会の歩みを続けて行きたいと願っております。

☆9月の献金報告が週報欄に入っております。ご覧下さい。

☆10月9日(月・体育の日)の九十九里教会修養会で原田裕子牧師(菜園台教会牧師)が「終末期と信仰」と題して講演されます。自由参加です。時間は10:30-14:30、お弁当は九十九里教会でサンドウィッチをご用意してくださるとのことです。関心のごじます方はご出席下さい。

☆祈禱課題票の提出は今日までです。宜しくお願いします。

☆10月の講壇担当は15日が足立 兄、22日が朴 牧師、29日が小原 先生の予定です。お覚え下さい。

☆星野富弘カレンダー申込受付を開始しました。購入希望の方はお名前、購入冊数を週報欄横にごじます購入受付表にお書き下さい。11月12日締切です。

【10月1日~10月7日の誕生者】

○阿部 姉 ○長野 兄 ※おめでとうございます。主に繋がる枝々であることを覚え、皆で祈り合わせて参りましょう。

【先週集会状況】

Table with columns: 集会名, 男, 女, 計, 早天祈禱会 (日, 男, 女, 計), 聖研祈禱会, 聖書輪読会, 教会学校

主日礼拝献金(9/24)……31,518円
教会学校献金(9/1247)……7,200円

【今日のメッセージ】

題 【人の根底にあるもの】
聖 書 ローマ書14章1節~12節

- 1. 善悪を知る者
2. 私たちを生かす神
3. さばきの心を十字架に架けて

【次週(10月8日)礼拝案内】

題 【確信を持って生きる】
聖 書 ローマ書14:13~23
交読文 40
讚美歌 68番 344番
新聖歌 355番

【次週(10月8日)礼拝当番者】

御言葉の伝え… 中 村 征 一
司 式 者… 足 郎
奏 楽 者… 中 立
受 付 者… 足 村
案 内 者… 藤 上
名 札 当 番… 井 田
礼 拝 感 謝 祈 禱… 早 乙
// // … 寺 女
c s お 話 し… 足 立
会 堂 清 掃 者… 岡 部
// // … 深 山
花 係… 岡 部
看 板 書 き… 戸 波

【聖書から】
「夜は更け、日は近づいた。だから、闇の行いを脱ぎ捨てて光の武具を身に着けよう。」
ローマ書一三章一二節

身をすし神今てら神「をを来どを事るるれ知
に遣るのの地がど信なだし言のの聖り知
着う者神御地の上仰は仰にけし言とそだからに顔
けてとは国上信は仰にけし言とそだからに顔
こなるを歩か私い望さうにけし言とそだからに顔
こしよ愛導みらにと愛い「にに感底で思てを大切かて意。
のてよ愛導みらにと愛い「にに感底で思てを大切かて意。
世下うしての導じく「だと言たいいな。も耐切かて意。
をさ育て下に出るのだと言たいいな。も耐切かて意。
きたらささ私さ心人と言たいいな。も耐切かて意。
てれりるとれをが教てい歩い。今、えに生うと
行この隣そ望にい望てぶくれ。口すれ在れると
く神りのがい望てぶくれ。口すれ在れると
との人故与ても下くれ。口すれ在れると
なり武ににえ下与さ中た光はるどでると
り具何私らさえつで人の「こもきだ言う
たを程もれりた何が武光と終てけう
い事か神た。れ。故い具のは末いのう
に氣愛そ、し知。は具きどなみ

【礼拝心得】

- ①礼拝は前奏から後奏までを守る。
②入堂したら私語を交さず、前奏までの時を黙想する。
③遅れてきた者は静かに入堂し、特に祈禱の時は入堂を控え、その場で共に祈りを守る。
④礼拝後は互いに挨拶を交し、交わりの時を持つ。
⑤各自週報欄を整理し、欠席者に週報を届ける。